

## エポキシ樹脂系接着剤取扱いの手引

エポキシ樹脂系接着剤は広い用途に利用されていますが、反面、使用に際して思わぬトラブルを起こすことも考えられます。この手引は、間違った使い方をしないための手引きと、万が一起きた際の応急処置法をまとめたものです。接着剤の使用に当たってはぜひご一読いただき、適切な使い方をしていただくようお願い致します。なお、この手引は一般的な事項について述べたものであることをお断り致します。

### \* 人体に関する事項

#### (1) 皮膚に付着してしまった

汚染された衣類、靴等を速やかに脱ぎ、接着剤に触れた部分を水又は微温湯を流しながら洗浄してください。石鹼を使ってよく落とし、かゆみ、炎症が出た場合は、医師の診断を受けてください。

#### (2) 目に入ってしまった

こすらないですぐに清浄な流水で最低15分間以上洗眼(コンタクトレンズを着用していて容易に取り外せる場合は取り外す)した後、医師の診断を受けてください。

#### (3) 口に入ってしまった

飲み込まない様に吐き出し水で口をゆすぎ、医師の診断を受けてください。万が一飲み込んでしまった場合、すぐに水で口をゆすぎ、医師の診断を受けてください。無理に吐き出させないでください。

#### (4) かぶれが出た

すぐに使うのをやめ、被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、医師の診断を受けてください。

#### (5) 目やのどに刺激を感じた

直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。

※コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。

### \* 器物に関する事項

#### (1) 接着剤を除去したい(接着剤が固まる前)

皮膚に付着しない様、衣服などは脱いでください。すぐに布などで接着剤をふきとり、石けん水でもみ洗いしてください。シンナーなどの溶剤を使用すると材料の変色、劣化などが生じる恐れがあります。

(2) 接着剤を除去したい（接着剤が固まった後）

一般的にはとることは困難です。温水にしばらく浸してから材料が傷まないように注意しながら石けん水で洗います。シンナーなどの溶剤は使用すると材料の変色、劣化などが生じる恐れがあります。

(3) 食器を接着したい

皮膚への付着、飲み込む恐れのある、食器類には使用しないでください。  
また、耐熱性に限度があります。熱が加わる用途には向きません。

(4) 変質してしまった

湿度が高いときに接着したものの周辺が白くなることがあります。ドライヤーなどで加温するとよいです。また、接着剤の種類によって木材が黒くなることがあります。事前に目立たない個所に塗布して確認してください。

## \* 接着剤の使用法に関する事項

(1) 使用前に

張付けられる材料、硬化時間などは接着剤により異なります。適切に使用いただくために、使用前にメーカーに問い合わせいただいたり、安全データシート(SDS)やカタログをご参照ください。

(2) 保護具はどの様なものを使用すればよいか

マスク、眼鏡、手袋がありますが、接着剤種類により必要な性能が異なります。メーカー相談して適切な保護具を着用してください。

(3) 主剤、硬化剤の混合・攪拌時の注意

一度に多量を混ぜ合わせると急激に発熱する恐れがあります。

(4) 製品の保管方法は？

「消防法」「毒劇物法」「労働安全衛生法」などに従って、メーカーの指定する温度、環境で保管してください。

(5) 廃棄の方法は？

使用済み容器、残った接着剤などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託してください。（事業者）

硬化させてから燃えにくいプラスチックごみとして処理してください。（一般家庭）  
河川・湖沼・下水道などへ流入させないでください。

---

日 本 接 着 剤 工 業 会

東京都千代田区鍛冶町1-10-4

TEL. 03-3251-3360

---